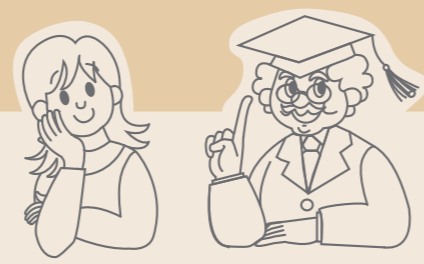


3. 西武新宿線沿線まちづくりQ & A



Q 駅前広場、道路整備は必要なのですか？

A 駅前の交通問題や、市街地の防災性、地域の活性化など、まちの課題を改善するためには、その核となる駅前広場など基盤施設の整備が必要です。

Q 駅前広場の位置は区が決めるのですか？

A 駅前広場の位置は、都市計画として区が決定します。その位置は駅との関係、アクセス道路や周辺の既存道路との関係などに加え、交通の利便性や安全性などの観点から検討します。

Q 駅前広場やアクセス道路の具体的な計画は、いつ頃わかるのですか？

A 今後、皆様のご意見を伺い、関係機関との協議を進め、区の具体的な案を作成し、都市計画として定めていきたいと考えています。

Q 駅前広場はいつ頃できるのですか？

A 駅前広場は、連続立体交差事業の進捗に合わせて整備を行うこととなります。

Q 哲学堂通りはどのような整備を検討するのですか？

A 都市計画道路補助第220号線を整備し、道路ネットワークを構築したうえで、バス事業者などと協議のうえ、哲学堂通りなどの交通負荷の軽減を図りたいと考えています。そのうえで、哲学堂通りは無電柱化などにより、歩行者空間の確保を合わせて進めたいと考えています。

Q 今後は、どのような手続きを経て整備が進められるのですか？

A 基盤施設の整備方針に基づき、駅前広場や関連する道路計画について具体的な検討を進め、都市計画として決定した後、都市計画事業として整備を進めていきたいと考えています。

4. 今後の予定

基盤施設については、平成23年度の都市計画決定を目指し、事業着手後、概ね10年後を完成目標に整備を行う予定です。

なお、各段階で地域の皆様にご説明していく予定です。

西武新宿線沿線

新井薬師前駅周辺地区 特集号
沼袋駅周辺地区

まちづくりニュース

発行：2010年1月
中野区まちづくり推進室
西武新宿線沿線まちづくり担当



特集！駅周辺地区のまちづくり方針と基盤施設整備方針

中野区は平成21年11月、これまでの地域の議論などを踏まえ、沿線まちづくりの方向性や都市基盤の考え方を示した「西武新宿線沿線まちづくり計画」を策定しました。

この計画に基づき、まちの課題となっている交通環境の改善や地域の防災性向上を図るため、必要とされる駅前広場やアクセス道路などの基盤施設の整備計画の検討を行っています。

連続立体交差事業の新規着工準備採択を受けた、中井駅～野方駅付近の区間にある新井薬師前駅周辺地区及び沼袋駅周辺地区については、まちづくり計画に基づく具体的な取り組みへの第一歩として基盤施設整備方針を定めました。

今後は、皆様のご意見を伺いながら、駅前広場などの具体案を作成し、都市計画として決定していく予定です。

まちづくりの実現に向け、引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

※お問い合わせ

中野区 まちづくり推進室 地域まちづくり分野
西武新宿線沿線まちづくり担当

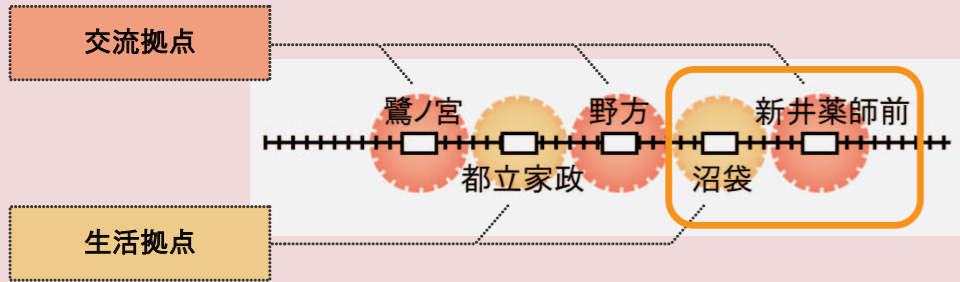
TEL:03-3228-5487

FAX:03-3228-8943

E-Mail:tiikimatidukuri@city.tokyo-nakano.lg.jp

1. 各駅周辺地区のまちづくり方針

【各駅周辺の位置づけ】



沿線地域の各駅周辺は、「中野区都市計画マスタープラン」において、「交流拠点」または「生活拠点」に位置づけられています。西武新宿線沿線まちづくり計画ではこの位置づけに加え、各地区のまちづくり資源等の特色や課題を踏まえたまちづくり方針を定めています。

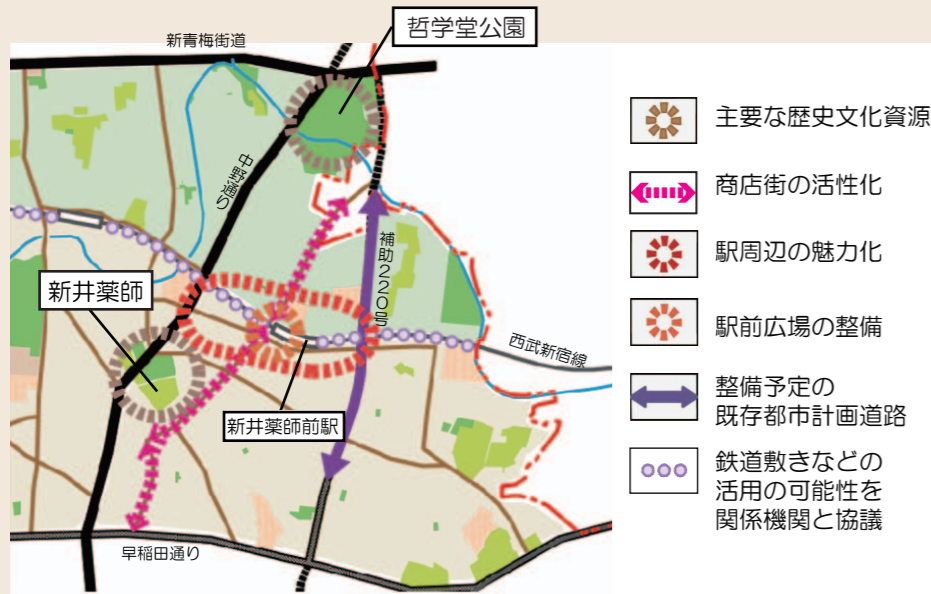
交流拠点

商業・業務施設や交流など集いの場、地域に根ざした文化活動の場などの集積を図り、生活・仕事・交流・文化活動を支える拠点として育成・整備する。

生活拠点

区民の日常生活を支える核となるとともに、区民が集い活動し交流する核となる、親しみのある最寄りの拠点として育成・整備する。

新井薬師前駅周辺地区のまちづくり方針



主な特色

- 哲学堂公園、新井薬師、参詣道としての商店街など

主な課題

- 都市計画道路の未整備
- 駅前の交通結節機能の不足など

主なまちづくり方針

- 都市計画道路や駅前広場の整備による交通環境の改善
- 歴史文化資源を有するシンボル性を持った駅周辺の魅力化など

沼袋駅周辺地区のまちづくり方針



主な特色

- 区民のレクリエーションの場として親しまれている平和の森公園など
- 百観音明治寺・禅定院・氷川神社などの寺社

主な課題

- 脆弱な交通基盤
- 駅前の交通結節機能の不足
- バス利便性の悪さなど

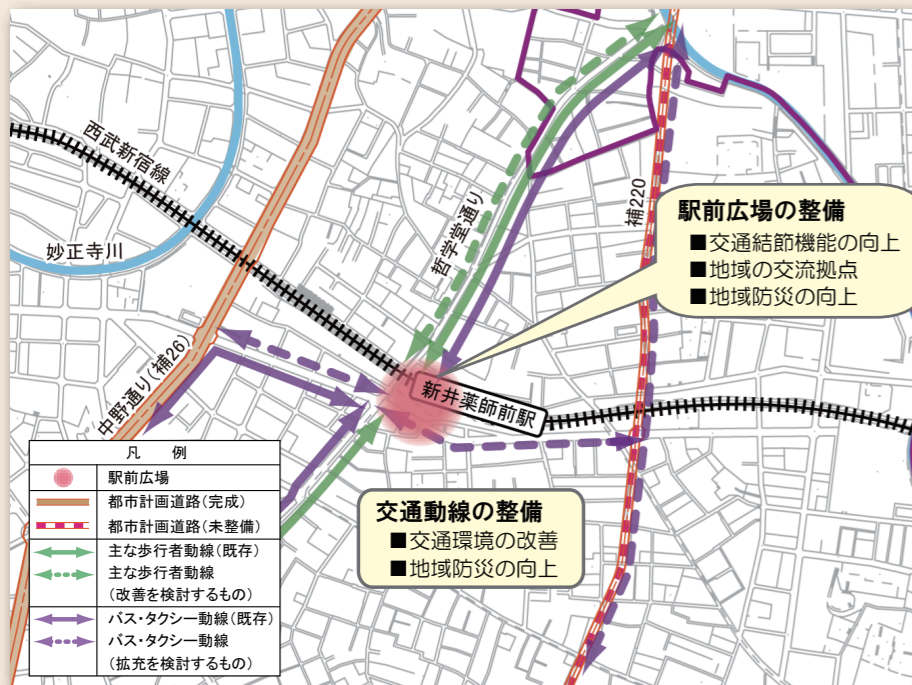
主なまちづくり方針

- 駅へのアクセス道路や駅前広場の整備など交通環境の改善
- 水や緑の自然資源と連携した駅周辺の魅力化など

2. 基盤施設整備方針

各駅とも駅前広場と連携し、歩行者動線に配慮した地域の利便性・防災性に寄与するアクセス道路の整備が必要と考えています。

新井薬師前駅周辺地区の基盤施設整備方針

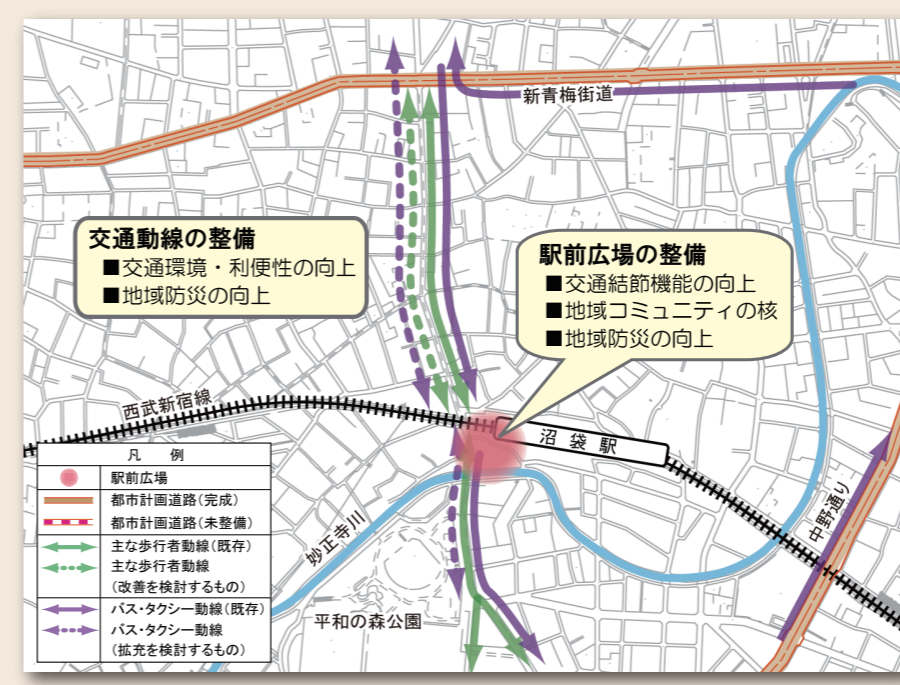


主な内容

- 都市計画道路補助第220号線の整備など、周辺交通環境の改善
- 必要な交通結節機能と交流機能等を持った駅前広場の整備
- 歩行者空間に配慮した哲学堂通りの整備検討

- 駅前広場や関連する街路は、あらたに都市計画施設として決定し、整備します。

沼袋駅周辺地区の基盤施設整備方針



主な内容

- バスルートの相互通行化及び歩行者空間の確保による交通利便性、安全性の向上
- 必要な交通結節機能と地域防災等に配慮した駅前広場を整備

- 駅前広場や関連する街路は、あらたに都市計画施設として決定し、整備します。